

事務事業の概要・計画（PLAN）

事務事業名	物品管理事務	会計名称	一般会計		担当課	財政課		
		予算科目	2 款 1 項 6 目	事業番号	170	所属長名	皆川竜男	
事業評価の有無	☐ 評価対象事業 ☒ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	稲本洋平		
法令根拠等	地方自治法、施行令、財務会計規則				実施期間	【開始】	令和／平成 17 年度	
総合計画での位置付け	参画協働推進都市の創造					【終了】	令和	年度(予定)
	効率的で透明性の高い行財政運営						☒ 設定なし	
総合計画における本事業の役割	当該事務事業を有効性・効率性・透明性の観点から点検・改善を実施することにより、総合計画の政策達成に寄与する。							
事業の対象	全課			事業の目的	庁内物品の一括発注・管理を行い、透明性の確保及び経費削減を図る。			
事業の内容（整備内容）	物品購入（修繕）要求書の受付・審査、物品の見積り合わせ・入札、備品の管理（定期監査に伴う備品照合）、廃棄備品の回収			評価事業としないこととした理由	経常的予算であり、評価することが適切でないと判断したため。			

事業活動の内容・成果（DO）

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）						
項 目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項 目	単位	前 年度実績	2 年度予定	9月末の実績	2 年度実績
財源内訳	直 接 事 業 費	194	492	0	0	0	153	物品入札	件	50	50	33	80
	国 庫 支 出 金	0	0	0	0	0	0						
	県 支 出 金	0	0	0	0	0	0	備品照合	組織	33	26	26	26
	地 方 債	0	0	0	0	0	0						
	そ の 他	0	0	0	0	0	0						
	一 般 財 源	194	492	0	0	0	153						
職員の人工（にんく）数		1.00	1.00				1.00	不用物品回収	件	1	1	0	1
1人当たりの人件費単価		7,992	7,812				7,812						
※ 直接事業費＋人件費		8,186	8,304				7,965						
主な実施主体				実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）				古紙回収	件	13	12	6	12
向こう5年間の直接事業費の推移 （千円）						3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	5年間の合計		
						600	600	600	600	600	3,000		

事務事業評価（CHECK）

自己判定（担当責任者）	事業の成果	庁内物品の一括発注・管理により、透明性の確保及び経費の節減を行った。		
一次判定	事業の方向性	☒ 事業継続と判断する。 ☐ 事業縮小と判断する ☐ 事業廃止と判断する	判断の理由	行政内部事務であるため。

二次判定	☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐			
	☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性（ACTION）

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☐	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	